

本マニュアルは、弊社のお試しサービスをご利用の際の取扱い方を説明したものとなります。
※ご使用の機器の設定によっては、同じように操作できない場合がございます。

衛星電話

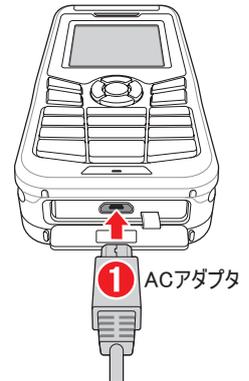
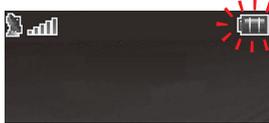
XT-LITE 簡単取扱説明書

(おもて)

■ 操作方法

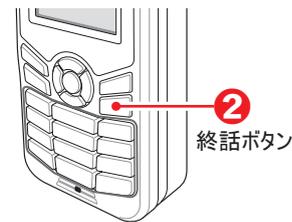
① 充電をする

右図のように端末とACアダプタを接続して充電してください。
※充電完了すると効果音が鳴り、バッテリー残量アイコンが点滅します。



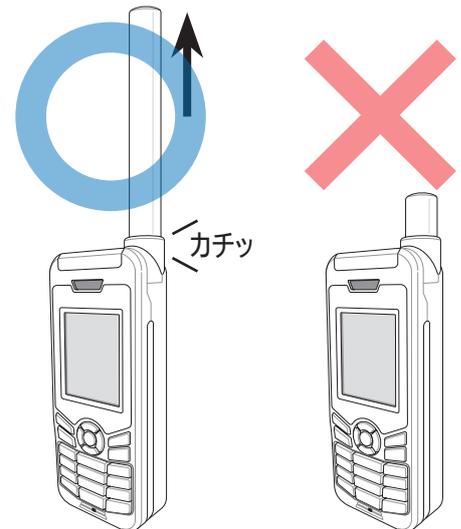
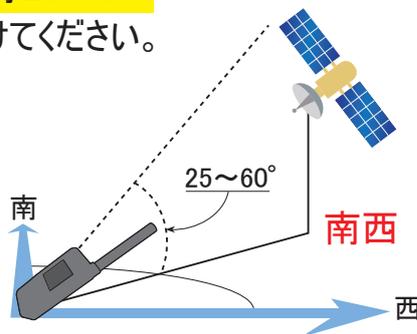
② 電源を入れる

終話ボタンを3秒間押し続けて電源を入れてください。
※再度終話ボタンを3秒間長押しすると電源が切れます。



③ アンテナを伸ばし、衛星に向ける

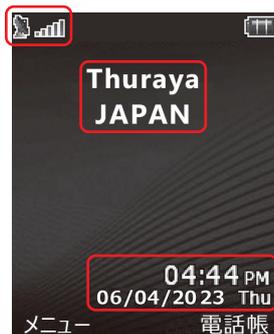
カチッという手ごたえを感じるまでアンテナを伸ばし、
障害物のない上空が開けた場所で
南西方向 仰角 25~60°
にアンテナを向けてください。



④ 電話をかける

画面に「受信強度」「Thuraya・(国名)」「日付・時間」が表示されたら通話できます。

通信可能な画面表示



衛星電話 → 携帯電話 / 固定電話

相手先電話番号 → 通話ボタンを押す

衛星電話 → 衛星電話

88216 + XXXX-XXXX → 通話ボタンを押す

※日本国内から日本国内への通話の場合です。
※発信から相手先電話の呼び出し音が鳴るまで最大約20秒かかります。

携帯電話 / 固定電話 → 衛星電話

国際電話アクセス番号 + 88216 + XXXX-XXXX → 通話ボタンを押す

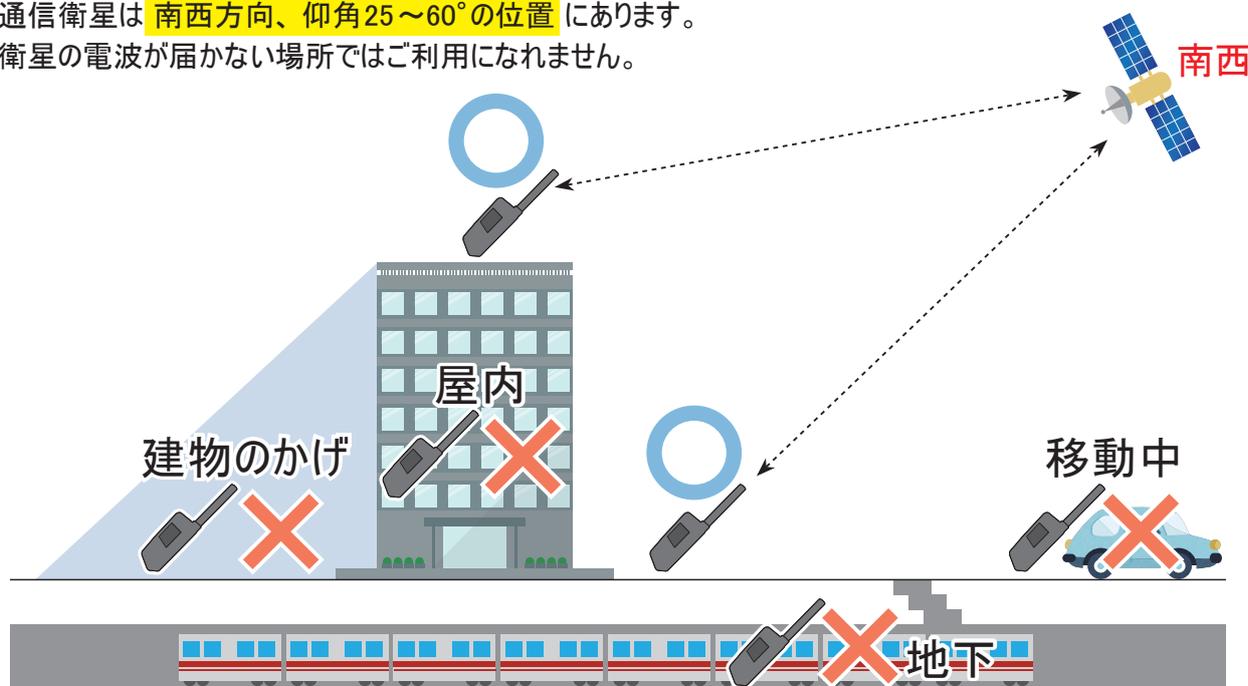
※日本の国際電話アクセス番号は「010」です。
※事前に、携帯電話・固定電話から国際電話をかけられるように設定しておく必要があります。



■ 通信のポイント

- 衛星との間に障害物がない場所を探して移動してください。

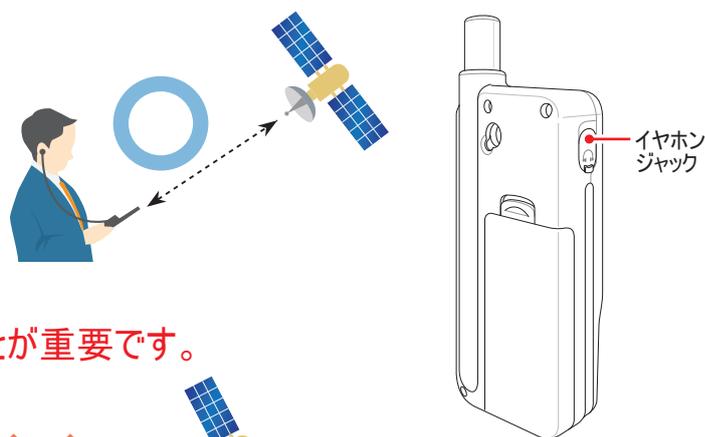
通信衛星は 南西方向、仰角25～60°の位置 にあります。
衛星の電波が届かない場所ではご利用になれません。



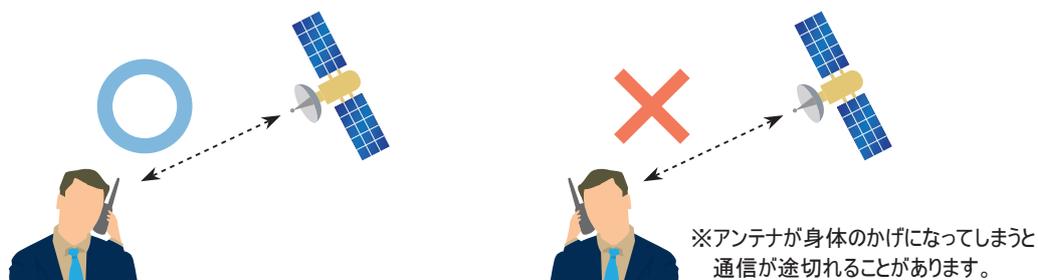
 移動しながらの通話は、障害物のかげに入ったり
アンテナの向きが変わったりして、通話が途切れやすくなります。

- イヤホンの使用をおすすめします。

イヤホンを接続して端末を手に持つようにすると、
アンテナの向きと角度が保持しやすく、
電波の状態を確認しながら通話できるので、
通話が途切れる可能性を低減します。



- 通話中もアンテナを衛星に向け続けることが重要です。



メーカー取扱説明書はこちらをご覧ください

